

飲料水等の水質に係る学校環境衛生基準の試験検査

飲料水検査における採水方法



採水容器 飲料水検査 11 項目セット

左：①化学検査用 250ml 右：②細菌検査用 200ml

① 理化学検査の採水方法



① 栓や給水管内に滞留している水を流出させ、蛇口部分を洗浄するため、数分間勢いよく水を流します。



② 水量を絞り、採水時に飛び跳ねない程度に調整します。



③ ①の容器を検水で数回洗浄し、採水します。
できるだけ満杯にして、上蓋をきつく締めて漏水のないことを確認して下さい。



④ できるだけ満水にして下さい。

② 細菌検査の採水方法



① 採水前によく手を洗って下さい。

水栓の蛇口部分は、細菌が繁殖していることが多いため、消毒用エタノールや除菌シートで綺麗に拭き取るか、若しくは蛇口が金属部品だけなら、ライターなどで軽くあぶって火炎滅菌するのも効果的です。



② 栓や給水管内に滞留している水を流出させ、蛇口部分を洗浄するため、数分間勢いよく水を流します。

③ 水量を絞り、採水時に飛び跳ねない程度に調整します。



④ 包装内は滅菌された状態ですので、使用直前に開封し、速やかに使用します。

上蓋を取り外し、蓋の内側を下にして片手で持ったまま、他方の手で採水容器を持ち、容器を少しだけ斜めにした状態で採水します。

採水が終わりましたら、すぐに上蓋をきつく締めて漏水のないことを確認して下さい。

*すすいだり、一旦捨てて取り直さないで下さい。



⑤ ラベルに必要事項を記入し容器に貼り付けます。

依頼書、採水容器①②を1セットとして、袋に入れ、お持ち込み下さい。

一般社団法人 埼玉県食品衛生協会検査センター
〒330-0855 さいたま市大宮区上小町 1450 番地
連絡先 048-649-5332 FAX 048-647-3360